

年 組 番 名前

1.今日のねらい

- ①少子高齢社会において、日常生活を送るうえで意識すべきことを考える。
- ②リスクから自分の身を守る手段として、自助・共助・公助について理解する。
- ③「自助」として、自分で備える手段の 預貯金と民間保険の特徴を理解する。

2.自分の身を守るために

①

自分で備える

預貯金

民間保険

②

共に備える

健康保険や年金など
の「社会保険」

③

国などが備えてくれる

生活に困っている人
などを支援

社会保障制度

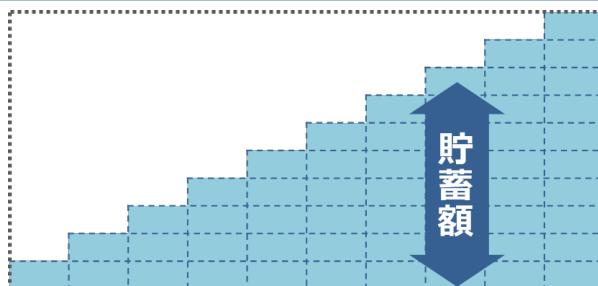
3.「社会保障制度」とは 【共助・公助】

社会保障制度

社会保険	病気・老後・介護・失業などの場合に国などが一定の給付を行う制度 (公的医療保険、公的年金保険、公的介護保険 等)
社会福祉	障がい者や母子・父子家庭などに対して公的な支援を行う制度 (児童福祉、高齢者福祉 等)
公的扶助	生活に困窮する国民に対して最低限の生活を保障し、自立を助けようとする制度(生活保護 等)
公衆衛生	国民が健康に生活できるよう様々な事項についての予防、衛生のための制度(予防接種 等)

4.自分で備える手段の「預貯金」と「民間保険」【自助】

預貯金



民間保険



特徴

目的のために貯める

特徴

のリスクに備える

- ・「預貯金」と「民間保険」のメリット・デメリットについてまとめてみよう。

〈生命保険の種類〉

目的と保障の内容

種類



「死亡」の保障

すると、遺族の生活費等として
お金(保険金)を受け取れる

定期保険・養老保険
終身保険
など



「病気・ケガ」
の保障

により入院や手術をすると
お金(給付金)が受け取れる

医療保険
など



「老後」の保障

あらかじめ決められた年齢になると
決められた期間お金(年金)が受け取れる

(個人)年金保険
など



「介護」の保障

状態になると
お金(給付金)が受け取れる

介護保険
など

5.まとめ

- ① で生きていくためには に気づくことが大切。
- ② リスクから自分の身を守る手段として共助・公助といった だけでなく、や といった自助もある。
- ③ 社会保障制度で する部分を、自助である預貯金や民間保険を利用して準備することが大切。

- ・今日学んだことや気づいたことについて、書いてみよう。